

令和5年度第2回社会教育委員会議兼中央公民館運営審議会 会議録

1 日時

令和6年3月8日（金）午後1時30分から午後2時30分まで

2 場所

碧南市文化会館5階 研修室1

3 出席者及び欠席者

(1) 出席者 清水 ヨシエ、伊藤 利和、榊原 健、新美 慶太郎、
鳥居 隆一郎、竹原 邦夫、鳥居 元樹、鈴木 裕

(2) 欠席者 加藤 榮治

(3) 事務局職員 教育長 生田 弘幸、文化財課長 杉浦 宏真、スポーツ課長 中嶋
忠彦、海浜水族館長 森 徹、生涯学習課長 鈴木 善三、生涯学習
課課長補佐 山田 光則、生涯学習課生涯学習係主事 榊原 康史

4 傍聴者 なし

5 議題

(1) 令和5年度社会教育事業報告・令和6年度社会教育事業計画について

(2) 令和6年度社会教育事業（主要事業）について

(3) その他

ア 令和5年度社会教育委員活動報告

イ 令和6年度予定

6 議事の要旨

(1) 市民憲章唱和

(2) 教育長あいさつ

(3) 議題

ア 令和5年度社会教育事業報告・令和6年度社会教育事業計画について

事務局が会議資料に基づき、各課より令和5年度社会教育事業報告及び令和6年度社会教育事業計画について説明した。その後、審議した結果、了承された。

<主な意見・質疑>

【A委員】 社会構造の変化に伴い、新たに発生し始めた社会教育施設の抱える問題
についての講演を高浜市で公聴する機会を得た。当市においてはどうか。

- 【生涯学習課長】 例えば、図書館友の会において、会員の高齢化が顕著であり、継続が困難になると予測される事業も存在するが、隣接施設等のコラボ等、解決策を模索し、時代に即した事業へ進化させる機会であるとも捉えている。
- 【B委員】 学校体育館の冷暖房設備設置状況の展望について伺いたい。
- 【教育長】 小中学校体育館の空調については、社会教育での使用もあるので、設置したいとは考えるが、構造的に空調に対応していないこと、費用が莫大であること、トイレの改修等、より優先度の高い未着手改修があることより、当面は導入は困難である。
- 【C委員】 子ども会、PTA等で保護者との連絡を密にし地域連携を深める意義が高まっているが、多忙な保護者が役員を担いづらい状況が顕在している。またこの状況は進行中であり、今後ひとつの課題となると思われる。
- 【D委員】 青少年育成市民会議として様々な事業を展開できた。事業自体有意義なものであったが、その周知方法にはまだ改善や伸び代があると思うので、今後の課題とし、発展させていきたい。
- 【E委員】 中学校部活動支援事業の参加実態について伺いたい。
- 【スポーツ課長】 先生の負担軽減のために開始された制度であるが、現時点で軌道に乗っているとは言えず苦慮している。調整が必要な立ち上げ段階であるといえる。
- 【教育長】 碧南市としては中学校部活動支援事業を先生の負担を軽減するための事業とは捉えていない。子どものための事業という認識である。ただ、専門の知識・技術指導力を有しない顧問が、専門家の助言助力を得、結果として負担軽減の要因となったのであれば、それは否定するものではない。かつては月曜日から金曜日までの部活動が、現在は月曜日及び木曜日が活動休止となったために余力を持て余した生徒の受け皿となった一面もある。
- 【F委員】 中学校部活動支援事業は活動の場の使用料、保険料、指導料、送迎といった、新たな負担が発生する。また、指導者の育成といった課題がある。
- 【教育長】 施設使用料については、碧南市では生徒は無料。指導者の育成には細心の注意を払い、研修等を充実させる。
- 【G委員】 以前、文化会館を利用した際、空調機器に不調が生じていた。現在、空

調が停止中のようなものであるが、不調が原因によるものか。

【生涯学習課長】 本日空調機器が停止している理由は、現在大規模改修を実施しているためである。皆様にはご不便をおかけしているが、時期的にこの期間に行うことが望ましいと判断した。

【H委員】 碧南市は社会教育施設が充実しており、かつ安価に利用できる。一利用者として感謝する。

14時30分 閉会